

中小  
企業

# ぐんま

VOL.762  
2025.

4

- ▶ 決算事務手続きの流れと留意点
- ▶ 外国人技能実習制度適正化講習会
- ▶ 官公需問題懇談会
- ▶ 令和7年度群馬県当初予算(産業経済部関係)



三世代に愛される「花山うどん」(株式会社花山うどん)



群馬県中小企業団体中央会

- 理事会  
4月24日(木)  
群馬県交通運輸会館
- 第69回通常総会  
5月30日(金)  
前橋商工会議所会館
- 第77回中小企業団体全国大会  
11月12日(水)  
広島県広島市  
広島県立総合体育館  
(広島グリーンアリーナ)

<b>LAN Local Area News</b> .....	2
・太田ガス事業(協)	・群馬県室内装飾事業(協)
・群馬県こけし(協)	・群馬デリカ食品(協)
・壮駿会	・群馬県バス事業(協)
<b>特集Ⅰ 決算事務手続きの流れと留意点</b> .....	4
<b>中央会FLASH</b> .....	6
・外国人技能実習制度適正化講習会	
・官公需問題懇談会	
<b>特集Ⅱ 令和7年度群馬県当初予算(産業経済部関係)</b> .....	7
<b>商店街ぶらぶらさんぽ</b> .....	11
<b>情報連絡員だより</b> .....	12
<b>関係団体ニュース</b> .....	14
・群馬県商店街(振)連合会 研修会・新年会	
・群馬県中小企業団体青年協議会 研修会・新年会	
・群馬県中小企業団体事務局長会 視察研修会	
<b>インフォメーション</b> .....	16

## めいど in 群馬 (表紙の写真)

### 三世代に愛される ～花山うどん～

株式会社花山うどんは明治27年創業、館林市に本社を置く老舗製麺メーカー。「代々、うどん一筋で味と技を磨いてきた」と話してくれたのは、五代目の橋田高明代表取締役社長。毎日、製造する生めんは、やわらかいのに“コシ”がある自慢のうどん。こだわりの原材料や水を使用しつくる生地は、職人が300回以上足踏みで捏ねることで空気を含み、ほわっとした食感を引き出す。

五代目が自身のアイデアで改良し復活させたという幅広めんの“鬼ひも川”は、うどん日本一を決めるイベントで見事3年連続優勝に輝いた。

うどんは昔から群馬の郷土食。多くの方に、最高のうどんを食べてもらいたいとの思いがあったのだそう。そこで、常連さんの中には都心の方も多いため飲食店舗の東京進出(表紙写真)を決意。また、毎月、新味を提供するため「つゆ」の自社開発やお土産品と贈答品のラインナップを見直すなど、新たなビジネスを展開している。「三世代にわたる幅広いお客様の声に耳を傾け、わが社は130年という長い間、成長し続けていくことができた。花山うどんを愛してくれるお客様をとにかく大切にしていきたい」と新サービスに向けたプロジェクトも始動中とのこと。

豊かな心で働いてほしいと願う五代目の意向もあり、同社では、社員同士が得手不得手をチームで補い合い、アイデアや意見を活発に出し合える雰囲気があるという。

地元館林の昔話「分福茶釜」にちなみ狸がデザインされた器を使った遊び心あるメニューも人気。

行列の絶えない店舗では、今日も最高のうどんを楽しむお客様の笑顔があふれている。

株式会社花山うどん 館林市本町2-3-48(本店) TEL 0276-74-0178  
(群馬県製麺工業(協)所属)



創造するのが楽しいと語る五代目・橋田社長

ホームページは  
こちら 